



# 日本共産党

市民と野党の共闘で安倍政権の退陣を

## 戦争法廃止、消費税増税ストップ

### 北区議会第1回定例会が閉会

3月23日に閉会した定例会。代表質問で、ながいともこ区議は、軽減税率を導入しても1世帯あたり年間6万2000円もの負担増となる消費税10%増税は、国に中止を求めよと要請。予算特別委員会では、やまき直人区議が、憲法9条の解釈を変え、海外での武力行使を可能にする戦争法（安保法制）への反対を求めました。花川区長は区民の暮らしと平和にかかわるこれら重大な問題で、いずれもはっきりとした反対を表明しませんでした。

#### ●2000万署名、目標達成へ

党区議団は3月9日、戦争法廃止統一署名の第1次分1万筆を国会に提出。続く15日には、都内主要駅でとりくまれたいっせい署名行動に、多くの市民や団体のみなさん、超党派の議員とともに参加しました。



#### ●超党派で「原発なくそう」

福島原発事故から5年。3月には、稼働中の原発差し止めの画期的な地裁判決が出されました。3月13日の「さよなら原発 in 飛鳥山 2016」（主催は同実行委）では党派を超えて「原発をなくそう」とアピールしました。



### 2016年度予算めぐり論戦

7日間にわたって開かれた予算特別委員会。新年度予算には、日本共産党が住民の切実な願いに基いて要望してきた一定の施策が盛り込まれたものの、区民サービスの打ち切りや、住民合意を無視したまちづくりなどの問題点もうきぼりになりました。

共産党の提案実る

- 子どもの貧困実態調査
- 2つ目の区営シルバーピアと障がい者グループホームの用地確保
- 寡婦(夫)控除のみなし適用の拡大
- 若者・女性の就労支援の継続

### 貧困・格差の是正 暮らしを守る予算に 日本共産党が予算組み替え提案

北区の積立金は過去最高の530億円、福祉などに使える財調基金も140億円に達しました。日本共産党は、この財源も活用して暮らし応援、貧困と格差の是正に向けた17項目の予算組み替え動議を提案しました。採決では自民、公明などが反対したため、可決にいたりませんでした。



### 待機児解消へ抜本的対策を

「保育園落ちた日本死ね」の匿名ブログをきっかけに広がった待機児問題。北区でもここ数年で最高となる200人超の待機児が出る見通しです。日本共産党は、国・都用地や、あらゆる区有施設を活用した区立認可保育所の増設、保育士の臨時募集など抜本的対策を求めました。

### 浮間のバス路線、支援打ち切り

区は新年度予算で浮間地域唯一のバス路線、国際興業バス赤06便への運行支援880万円を打ち切りに。これにより8月からはバスが休止に追い込まれます。利用者への影響調査もおこなわず、代替措置も講じないまま「不採算」というだけで支援を打ち切る区の姿勢はひどすぎます。

お困りごと・ご相談はお気軽に地元の区議会議員へ

日本共産党 北区議員団 TEL 3908-7144 FAX 5993-0280



**宇都宮 章**  
神谷3-10-8-401  
090-4127-7550  
神谷、東十条1~4、王子1丁目4~28番、2丁目1~20番、同23~32番、3丁目1~19番、4丁目1~24番、王子5、豊島1丁目1~11番



**さがらとしこ**  
赤羽北3-23-17  
3905-0970(事務所)  
桐ヶ丘、赤羽台1・2丁目、3丁目19~30番、同17番74号を除く17番全部、赤羽西5・6丁目、赤羽北3丁目



**ながいともこ**  
浮間3-1-54-302  
080-4429-6338  
浮間、赤羽北1・2丁目、赤羽西1~4丁目、赤羽台3丁目1~16番、同17番74号と18番、赤羽台4丁目



**野口 まさと**  
東十条5-16-10  
070-5658-0603  
上十条、中十条、十条台2丁目、十条仲原、岸町2丁目、西が丘、東十条5・6丁目



**のの山 けん**  
岩淵町22-31-401  
090-2156-3510  
赤羽、赤羽南、岩淵町、志茂



**福島 宏紀**  
豊島5-4-1-615  
090-1206-6925  
豊島5丁目、6丁目8~15番、7丁目15~33番、豊島8丁目、王子3丁目20~24番、4丁目25~28番、王子6丁目



**本田 正則**  
田端3-4-12-305  
090-9240-8066  
田端、中里、西ヶ原、上中里1丁目、東田端、田端新町、昭和町



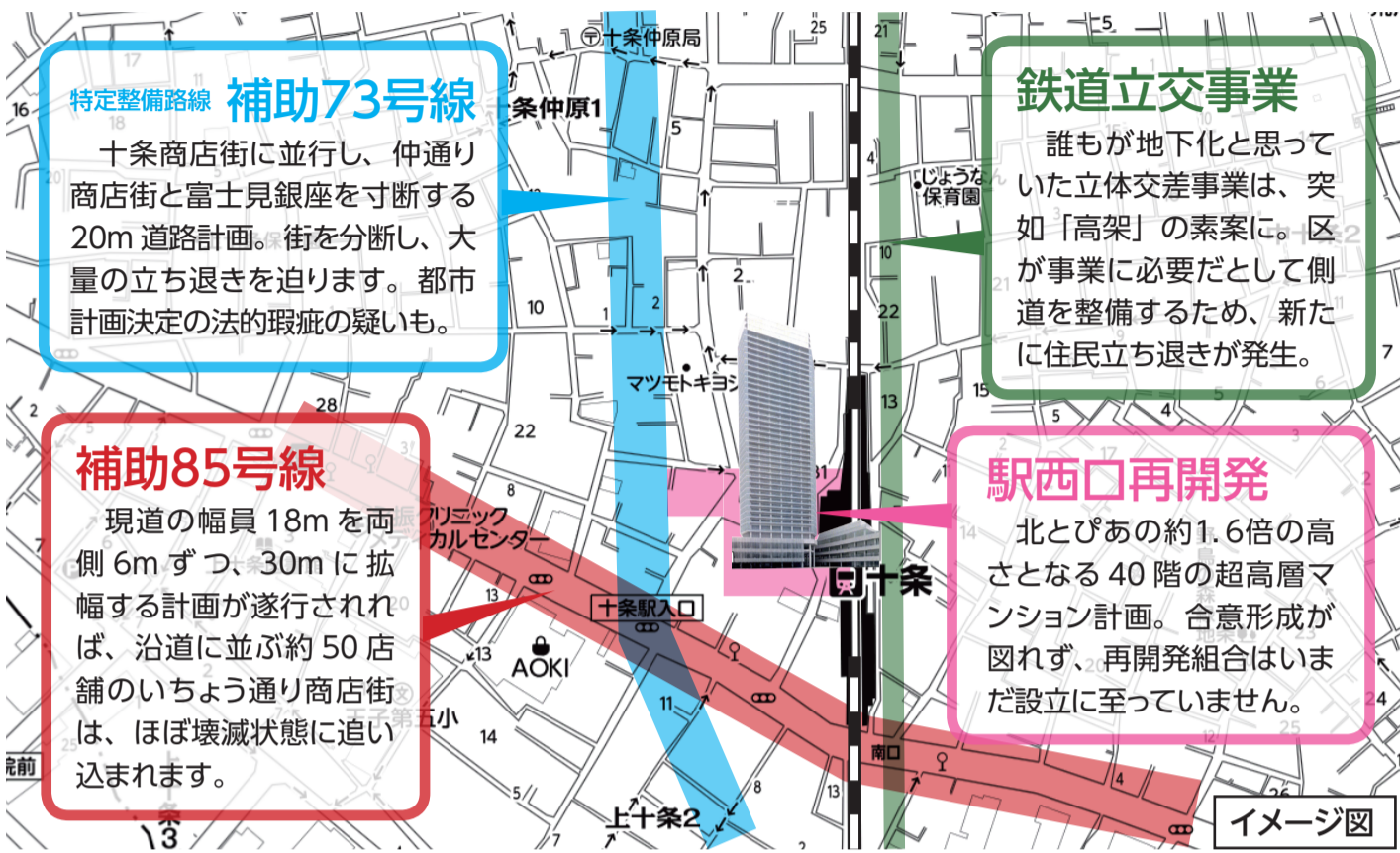
**やまき 直人**  
滝野川2-34-4-201  
3917-9827  
滝野川、王子1丁目1~3番、王子本町、岸町1丁目、十条台1丁目



**山崎 たい子**  
豊島7-19-10  
090-2160-1292  
豊島1丁目12~39番、豊島2~4丁目、6丁目1~7番、7丁目1~14番、王子1丁目29~30番、2丁目21・22番、堀船、上中里2・3丁目、栄町

これが「にぎわいとやすらぎを奏でるまち」!?

# 人も商店街も追い出す十条まちづくり



すでに北区が80億円もの基金を積み立てている十条まちづくり。花川区長は今年度、まちづくりを本格化させるとしていますが、「にぎわいとやすらぎを奏でるまち」という将来イメージとはうらはらな、多くの住民と商店街を立ち退かせる計画に地域住民から不安の声が上がっています。

## 商店街が丸ごとつぶれる

とりわけ新たに浮上した補助85号線（区役所通り）は、鉄道をまたぐ立体交差の計画を平面にもどすために道路幅員は現状18mのままでも問題がないはずでした。ところが、30mへの拡幅はそのままとする案が出てきたために、いちょう通り商店街が丸ごとつぶれることとなります。

## 住民合意を大前提に

日本共産党は全貌が明らかになってきた十条まちづくりについて、あらためて住民の声に真摯に耳を傾け、計画を見直すよう求めました。

経営改革プラン  
公共施設再配置方針

# 実態に合わない「行革」路線は見直しを

これまでの「財政が厳しい」から一転、「財政対応力が高まった」と胸をはる北区ですが、区民負担増、サービス切りすでの「行革」路線をさらに継続・強化する姿勢は鮮明です。

## 児童館再編計画が具体化

岩淵児童館は利用者から惜しまれながら、この3月で閉館に。25ある児童館を15～17の子どもセンター・ティーンズセンターへと削減する児童館再編計画が、いよいよ具体化され始めました。日本共産党は、子どもセンターへの移行にあたり、訪れる小学生への柔軟な対応を強く求めました。

### 財産の差し押さえで交付金

国保料は、新年度も平均5226円の大幅値上げで1人あたり年間10万円超に。一方、区は「経営改革プラン」にそって保険料滞納者への強制徴収を進めています。滞納処理をすればするほどお金が下りる都の「特別交付金制度」の存在を日本共産党が指摘。区が年間100件を超える「差押」で、2年連続800万円の支給を受けていたことを明らかにしました。

### 子ども増えても学校減らす?

野口まさと区議は本会議個人質問で、子どもの数が小学校適正配置計画第3次答申における人口推計から4000人も増えている実態を指摘。児童が増加するのに、公共施設再配置方針に基づいて学校を減らそうとしている矛盾を追及しました。日本共産党は予算審議でも、「このまま統廃合を続ければ深刻な学校不足に陥る」と、計画の見直しを求めました。

## 日本共産党や団体に異常な攻撃くりかえす公明党

### ねらいは戦争法など政権批判の抑え込み

区議会で公明党は、「反対だけが実績の党」「ありもしない不安をおおる『しんぶん赤旗』などと異常な日本共産党攻撃をくりかえしました。予算特別委員会では、介護制度の改悪や安倍政権を批判する団体のチラシや展示物まで標的に。戦争法や消費税増税、社会保障改悪など自らの悪政がまねいた批判をデマや中傷で抑え込む常軌を逸した攻撃は、議会の品位を汚し民主主義をふみにじるものです。

企業・団体献金禁止の意見書  
**“共産党が出したものだから反対”**  
議会制民主主義を否定

最終本会議、共産提出の「企業・団体献金の禁止を求める意見書」案に、公明が「主張をコロコロ変える共産党が出したものだから」と反対討論。内容ではなく「特定政党の提案だから反対」というなら議会制民主主義は成り立ちません。意見書は不採択でしたが、自民、公明をのぞく6会派が賛成しました。

団体が配布するチラシも攻撃

背景に「野党共闘の進展」

3月24日付「東京新聞」(写真)は過熱する反共キャンペーンの背景に「野党共闘の進展」があることを指摘。「共産党を最初に狙い撃ちにしたナチス政権とますます似てきた」とする中野晃・上智大教授(政治学)の談話を紹介しています。

過熱する反共

政府答弁書「共産党は破綻法対象」  
自民ヒラで「統一候補は民共合作」

進む野党共闘「自民に焦り」「自・公の方が溝」